

3類型	鋳工業品の生産に係る技術	通巻番号	4-19-023
地域資源名	輪島塗	認定日	平成19年12月10日
地域	石川県輪島市	所管省庁	経済産業省

**事業名：輪島塗の伝統的な「漆布着せ・蒔地技法」を応用して独自に開発した、傷が付きにくい普段使いの漆器の企画製造並びに販路開拓**

会社名：桐本木工所

所在地：石川県輪島市杉平町成坪32

連絡先：TEL：0768-22-0842

H P：<http://www.kirimoto.net>

FAX：0768-22-5842

### 事業概要(新たな活用の視点)

- ・輪島は漆や良質の木材などの材料に恵まれ、日本有数の漆器の産地として広く知られている。
- ・「漆器は傷が付きやすく、手入れも大変で扱いにくい。」という消費者の声に応え、輪島塗の伝統的な「漆布着せ・蒔地技法」を応用した独自技法により、表面硬度が高く、傷が付きにくい商品を開発した。
- ・産地の若手グループ達と「ギャラリーわいち」を立ち上げ、職人の直営店・アンテナショップとして順調な販売を行っている。
- ・消費者のニーズをダイレクトにモノ作りに反映させるため、それまでの分業生産体制から、初めての一貫生産体制を創り上げた。

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- ・「漆布着せ・蒔地技法」を応用した独自技法は、従来の「本堅地技法」より表面硬度が高く、漆本来の良さ(優しさ、柔らかさ、瑞々しさ)を兼ね備えている。従来の漆器では金属性のスプーンは傷がつくため使えなかったが、本製品の表面はガラス繊維質に近い硬度になっているため、使うことが可能となった。
- ・従来の「椀・盆・膳」にとどまらず、暮らしを楽しむ商品として、食器類をはじめ、ペントレー、カードトレイなどの文具やインテリア小物に至るまで、ラインナップを拡充している。

#### ◆市場性

- ・現代生活にマッチした日本の手作り品に関心が向けられており、独自データから、都市部の20~40歳代の女性を中心に需要が拡大しつつある。現在デザイナー3名と、顧客ニーズを的確に把握した商品開発を進めている。
- ・山口智子(女優)が企画・出演する「手わざの細道Ⅱ」にて商品がTV放映され、その後、売上は好調。

#### ◆販路

- ・日本橋三越、新宿伊勢丹など百貨店・工芸ギャラリー・インテリアセレクトショップ内に52店舗常設し、漆器製品の良さをアピールしていく。

### 地域資源における関係事業者との連携

- ・輪島漆器商工業協同組合、輪島塗技術保存会に加盟し、地域事業者と協同して事業を推進している。
- ・石川県デザインセンターとは、商品開発の勉強会や発表会、新規事業の取り組みなどの検討会を重ねている。



【蒔地小福皿】



【ペントレー、カードトレイ】



【名刺入れ】